

鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 725
2011
(平成23年)

9

主な内容	ページ
「敬老の日」特集	2~7
市からのお知らせ 中国語・ドイツ語講座 など	8~10
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	11
市職員募集	12
まちのできごと 花火・阿波おどり など	13
情報ガイド 2011フォトコンテスト など	14~17
すこやかライフ 集団がん検診のご案内 など	18~19
鳴門総合情報サイト「鳴との門」をご利用ください	20

まだまだ娘には負けられません 親子そろって元気に盆踊り



8月23日、鳴南集会所前で同地区の地藏盆踊りが「鳴南総代会」主催で開催されました。毎年、里浦地区・鳴南地区の老人クラブや婦人会を中心に、ご先祖や初盆の方をお迎えるために行われています。里浦地区では、毎年8月17日に「里浦地区自治振興会文化部廻り踊り保存会」が主催し、廻り踊りが行われています。この日、里浦長寿会から参加した、同会副会長の亀井アイコさん(86歳)は、自身の娘さんと参加し、二人そろって盆踊りを楽しんでいました。(写真上、中央二人)

亀井さん宅は三世代が同居しており、家族仲良く暮らしています。元気の秘訣を聞いたところ、「昔から家族内での会話が絶えず、孫の嫁もよく世話をしてくれ互いに助け合いながら生活しています。また、老人クラブの活動にも積極的に参加し、外に出る機会が多いから、元気でいられると思います」と話していました。



里浦小学校の児童が、運動会のプログラムにもある、廻り踊りの練習のために参加する場面も



ボランティアポイント事業



原田 千代さん

中谷 千賀子さん

延本 千代江さん

ハーモニカが皆を元気に！ 幸せの旋律を紹介します！

平均年齢70歳の会員によるハーモニカ演奏グループ「すみれ会」が、今、鳴門のグループホームなどで大人気です。同会は、要望があれば聴衆がたとえ一人だとしても訪問し演奏するという気持ちを持って2003年から活動を開始しました。来年で10年目となる現在、ある訪問先では100回目の公演を達成。年々活動の回数は増え、今では年間90カ所、週2回ペースで訪問演奏活動を行っています。現在の会員数は20人で、その全員が小学校以来のハーモニカ演奏で、懐かしさを感じながら一本のハーモニカから、ゼロからの出発でした。楽譜も全てがあるわけではなく、自分たちで譜面をおこすなど、今では童謡、歌謡曲あわせて500曲近くのレパートリーがあります。

「すみれ会」が結成されたきっかけは、同会代表の田中弥生さんと友達の延本千代江さんとの、「私たちが、何かできることはないかな」、「ほなハーモニカやってみるで」という会話からやるからには、早く上達して皆の前で演奏会をしようと始めました。また、田中代表はハーモニカをもっと世に広める、愛好家を増やすという夢を持って活動を始めました。

「すみれ会」の皆さんの声

これまで、皆に喜んでもらえれば、それで良い、ボランティアは当たり前という気持ちで活動してきましたが、「いきいき・なるとボランティア

ポイント事業」を利用して、自分たちの活動が公的な機関から認められ、私たちも社会貢献しているんだとより実感できました。活動するとスタンプが押される、それが新たな励みになっています。また市全体を見たときにもこの事業はとても良いと思います。今、高齢者の医療費が莫大にかかっているとよく耳にします。私たちがこうして元気に演奏していることが医療費の削減や介護保険料の抑制につながっています。演



今では音階の異なるハーモニカを何本も持ちその時々で使い分けしているそうです



林 登紀春さん

田中 弥生さん

酒井 フジ子さん

奏をして楽しい、演奏を聴いて楽しい、皆が幸せ、そんな活動を応援する、とても素晴らしい事業だと思います。

私たちの活動はハーモニカを演奏することだけではありません。皆と連絡を取り合い「今日は緑の服な」とか新しい何月何日何時何分にどこそこへ今日はこの曲を演奏するために訪問する、それだけ頭を回転させているので、ボケ防止にもつながっていると思います。皆と足並みを揃えて、訪問する、これも私たちが元気にしている大きな要因だと思います。また、訪問する責任感から、体調管理もこれまで以上にするようになり病気はほとんどなくなりました。

最近、すみれ会の中だけではなく、訪問先にも友達の輪が広がっています。他の用事で演奏会を欠席すると、「この前来てなかったでえ」と施設利用者などが心配の声をかけてくれます。帰るときには皆が笑顔で送ってくれて、次の訪問を心待ちにしてくれているというのは本当にうれしく思います。

こんな私たちのボランティア活動を周りの友達に話したら、私も何かしたいという人が何人かいました。その中で、シルバー大学の同期のメンバーに、ハーモニカやりませんかと声をかけたら、「ほなやりましょ」となりました。まずは一番小さなハーモニカから練習。一番小さなハーモニカを持った一番年齢の大きな合奏団が誕生するのではないかと

楽しみにしています。ハーモニカ愛好家を増やすという夢を持って活動を始めました。70歳になっても夢がある、願えばそれが叶う、そう思いました。

楽しく健康でいられる、ほんと良い趣味を見つけたと思います。ある会員は家族から「ハーモニカは絶対やめん」といってよと言われるそうです。ポイントはあくまで、おまけ。活動を通して、なんでも言い合える仲間に出会え、こんなにも健康でいられることが本当に幸せです。体力の続く限り続けていきたいです。私たちの元気の源、ハーモニカ。皆さんも自分にあった何かを外に出て探してみてください。

ボランティアポイント参加者 藤家幸代さんにインタビュー



長年勤めていた仕事を退職し、時間ができるから何か考えていました。そんな時、ラジオからボランティアポイント事業の案内が流れてきました。それが活動を始めるきっかけでした。

現在は、市内2カ所のグループホームで、レクリエーションの参加支援や施設利用者とお話するのが主な活動。ときには散歩や外出の補助なども行っています。

毎週曜日を決めてボランティア活動に取り組み、月に5回～6回行っています。活動をしてみて、利用者さんも職員さんも明るく話がしやすいため、活動するのが楽しく、自分自身の生活にも張りがありました。これからも、自分にできる範囲で続けていきたいと思っています。

いきいき・なるとボランティアポイント事業

【対象者】 要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方(鳴門市第1号被保険者)

【活動場所】 市内のグループホーム(認知症対応型共同生活介護)7カ所

【活動内容】 レクリエーションなどの指導・参加支援、食事づくりの補助、お茶出しや食堂内の配膳・下膳などの補助、散歩・外出などの補助、行事開催時の運営補助、話し相手、利用者の趣味活動の支援、環境整備など

【申し込み】 市役所長寿介護課 ☎684・1175

貴洋会

地域包括支援センターの存在を知ってくれている方がまだまだ少ないと感じています。少しでも多くの方々に名前や役割などを知ってもらうために、これからも積極的に地域に出向いていきたいと思ひます。皆さんとのふれあいを大切にしながら、信頼される身近な相談窓口としてお役に立てればと思ひます。

緑会

介護や生活の困り事など、誰かに相談することが解決の第一歩。どこに相談すればよいのか分からないことも多いかと思ひます。認知症の相談なども最近増えてきています。早期に対応することで住み慣れた地域で生活していけるので、まずは私たちに相談ください。

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆さんを、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えるために、市内の生活圏域ごとに5カ所設置しています。

●寝たきりなどへの不安はありませんか？
●やりたいこと、できるようにしたいことはありませんか？
●お金の管理や契約など不安はありませんか？
●生活の中で困っていることや心配なことはありませんか？

高齢者やその家族の方の相談をなんでもお聞きします。他にも、家族介護教室を開き、介助の仕方のアドバイスや介護者の健康づくり、ストレス発散の場にもなっています。



相談聞きます

私たちが支えます

高齢者世帯への訪問や独居交流会を、不定期ですが各地域で実施しています。また、年間を通して介護予防、介護者教室を開催し、地域でのつながりを大切に、また地域の皆さんが介護状態にならないよう、私たちは全力で支えていきます。

おおあさ

少子高齢化や核家族化で独居や夫婦二人暮らしの高齢者が増えています。民生委員さんや老人会・地域の皆さんの協力を得ながら、住み慣れた地域でいつまでも生活できるようにと支援していきます。地域の相談窓口として、気軽に声をかけてください。

ひだまり

担当地区の高齢者の多くは、漁業、農業に従事し、独居の方も少なくありませんが、地域の皆さん同士の支え合いで生活されています。私たちは地域の相談窓口として、皆さんと積極的に関わりを持つということをも motto に専門職3人が連携して動いています。今後はもっとより身近な場所でも”集いの場”を開催し、皆さんを支えていきます。

やまかみ

市内の地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)

名称	所在地	電話番号	担当地域
地域包括支援センター緑会	撫養町南浜字蛭子前東105	685・1555	撫養町(木津を除く川西地区)、 鳴門西地区
	鳴門町三ツ石字江尻山74	687・1191	
地域包括支援センター貴洋会	撫養町立岩字五枚146	683・1075	撫養町(川東地区)、里浦町
地域包括支援センターやまかみ	鳴門町土佐泊浦字高砂205-29	683・6727	瀬戸町、北灘町、鳴門東地区
地域包括支援センターひだまり	大津町矢倉字四ノ越5	686・1139	大津町、撫養町(木津)
地域包括支援センターおおあさ	大麻町松字東山田57-10	689・3738	大麻町

老人クラブに参加して目指せ元気高齢者



市老人クラブ連合会 山尾秀男会長

山尾会長…社会全体では高齢化と言われているが、老人クラブの加入者数は減っています。介護保険制度導入以来、市老人クラブ連合会では健康づくりと介護予防を重点目標に掲げ、多様な取り組みを行っています。グラウンド・ゴルフや輪投げ、ウォークラリーなどチームで挑戦したり、楽しく笑ったりする中で、新しい仲間づくりができ体力も保持できます。また、県の養成講座を修了した介護予防リーダーが中心となって年に2回体力測定会を行い、自分の体力を知る機会になっています。元気高齢者を目指して60歳以上の方はぜひ入会していただき、これからは高齢者が地域を支える原動力となるよう、市老連の活性化を図ってまいります。

健康



近所同士の呼び掛け合い 友愛訪問活動

市老連では、昭和59年からひとり暮らしの老人などの孤独感の解消や事故防止、情報を伝えることなどを目的とする「ひとり暮らし老人友愛訪問事業」を実施しています。(現在62地区中37地区が活動登録)

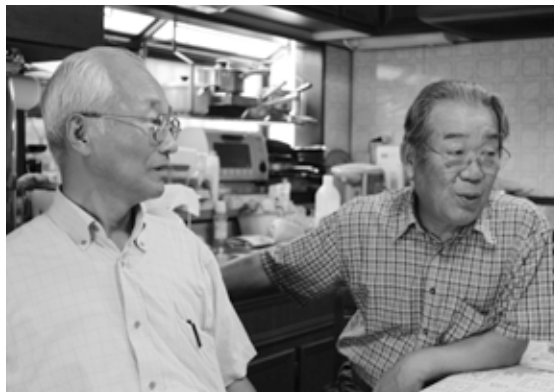
牛屋島わかば会(老人クラブ)で友愛訪問活動を行っている、山王トシ枝さんと厚生委員長の山川隆資さん、訪問先の都洋勝さんにお話しを聞きました。

山王さん…訪問活動だけではなく、買い物なんかで外に出たときも、「○○さん田んぼしよるな、花の手入れしよるな」と地域の方の活動に目を向けています。多くの人と話することで自分も元気でいられるので、この活動を有意義に思っています。

都さん…田舎だから…と言ってもそれが通じない社会になってきているのではないかなと思います。ひとり暮らしのものにとって友愛訪問活動は、人と人とのつながりを感じることができ、とても大切な活動だと思います。

山川さん…外に出て皆と話をしたいと思っても、周りの人に迷惑かけたらいかんと思って外出しない方もいると思います。この活動を通して地域とのつながり、人と人とのつながりを大切に守っていききたいと思えます。

友愛



山川隆資 厚生委員長(左)、都洋勝さん(右)



山王トシ枝さん

はさみ一つで切手を集めてボランティア

また10年ほど前から、女性委員会を中心に使用済み切手を、多くの方に協力してもらいながら収集しています。これを郵便局に持っていき、最終的に切手収集家を買ってもらうことで換金し、関東方面の各ボランティア団体で、リフト付きワゴン車の購入などに使われています。また、アジア・アフリカの人々の地域医療支援にも役立てられています。はさみと切手一枚からはじまるボランティア活動にご協力をお願いします。切手の収集のお問い合わせは、市老人クラブ連合会へ連絡ください。

奉仕



前田ユキ子 女性委員長

前田さん…7月に、被災地支援のため「元気袋」を作成しました。これは日用品やメッセージカードなどを手製の巾着袋に詰め込んだもので、全国老人クラブ連合会を通じて被災地に届けられます。女性委員会で会員の皆さんに「元気袋」の作成の話をしたところ、多くの方が賛同・協力してくださり、皆さんの思いやりの心を感じ、大変うれしく思いました。

脳の楽習教室 参加者募集

読み(音読)書きや計算の教材を使い、継続的に学習することで脳の前頭前野を活性化させ、物忘れを予防しようとするものです。

【と き】 10月～平成24年2月の毎週木曜日午前9時30分～11時30分のうち30分程度

※9月29日(木)午前10時からケアハウスなどで学習者説明会を開催しますので、ご参加ください。

【対 象】 鳴門市に住民票のある65歳以上の方で要支援・要介護認定を受けていない方

【参加費】 無料

【申し込み】 9月16日(金)までに市役所長寿介護課へ。



認知症サポーター養成講座参加者募集

9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。鳴門市ではこの日にちなんで、認知症サポーター養成講座を下記の日程で開催します。家族・友達などお誘い合わせの上、ご参加ください。認知症サポーター養成講座の研修を修了された方にはサポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。

【と き】 9月21日(水)午後1時30分～3時

9月22日(木)午前10時～11時30分

10月3日(月)午前10時～11時30分

【申し込み】 開催日の前日までに、市役所長寿介護課へ。

【と ころ】 共済会館3階 大会議室

地域や職場、学校や仲間などで、認知症サポーター養成講座の受講を希望される方は、市役所長寿介護課や最寄りの地域包括支援センターにお申し込みください。



小地域交流サロン「林崎」の紹介

【活動内容】 茶話会・作品づくり・体操・健康教室・料理、保育所の園児との交流など、参加者の興味や関心に合わせた自由なプログラム

【と き】 毎月第2・第4火曜日(9月13日・27日)
午前10時～正午

【と ころ】 林崎保育所 介護予防・多世代交流サロン

【参加費】 150円

～参加者の声～

松下國八さん 家が近いこともあり、今ではかさかさ参加しています。阿波の鳴門に関する民話を皆で朗読したり、昭和の記録映像を觀賞したりと楽しんでます。また、クリスマスの時期には、保育園児たちが一生懸命お稽古した、カスタネットやタンバリンを使った演奏会なども催されました。もっと多くの人が集まり、一緒に楽しんでほしいです。

岡田良彦さん 家にこもってテレビの番をしてはダメ、何をするかではなくて外に出て皆に会うということが健康の第一歩だと思います。これしたい、してみようかなと家で自分ひとりだけでしょうとしてもなかなか長続きしません、皆でワイワイ話しながらすると何でも楽しいと思うので、ぜひ一度遊びに来てみてください。



右から松下國八さん、岡田良彦さん、三原ミネコさん、脇坂静代さん

市と鳴門病院との連携事業 ～ロコモティブシンドローム予防教室～

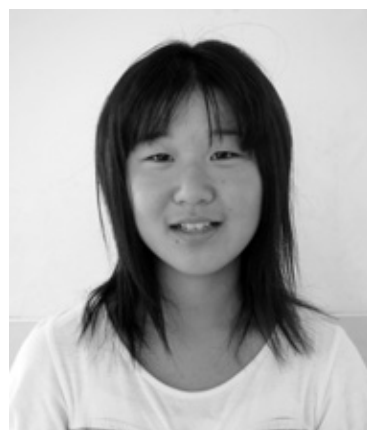
ロコモティブシンドローム(通称ロコモ)とは、2007年に日本整形外科学会が提唱した「運動器症候群」のことで、運動器の障害により要介護状態や要介護リスクの高い状態になることです。ロコモは「メタボ」や「認知症」と並んで、健康寿命の短縮や寝たきりの原因となっています。実際に体を動かしながら、ロコモ予防に取り組んでみませんか？

【と き】 9月30日(金) 午後1時30分～3時

【と ころ】 老人福祉センター3階

【講 師】 鳴門病院リハビリテーション部
理学療法士 川村圭司さん

【申し込み】 9月22日(木)までに、市役所長寿介護課へ。



いつもありがとうございます

鳴門西小学校 六年 葉田 美涼

「朝早くから何をしているのだろう。」

日曜日の早朝、用事があって車で出かけたときのことです。小鳴門大橋に続く道路の両側に、人がたくさん集まって何かしています。近づいてよく見ると、地域のお年寄りの方たちが、ゴミを拾ったり、草を抜いたりしてそうじをしています。

いつもなら、私はまだ布団の中で寝ている時間です。私はお年寄りの方たちが、朝早くからそうじをしてくれているなんて、全然知りませんでした。

そして、ふと以前に近所のお年寄りの方が、「ウチノ海の公園ができて、人がたくさん来るようになったのはいいけど、ゴミがたくさん捨てられていくのは困るな。」と、言っていたのを思い出しました。そういえば、道路の両側の草むらには、空き缶やゴミがたくさん捨てられていることがあります。

せっかく広い公園があり、景色のきれいな鳴門西なのに残念だなあと思えます。しかし、そのゴミがいつの間にかなくなっていることに気が

付いたことがありました。その理由については、あまり考えたことがありませんでした。

でも、やっとわかりました。地域のお年寄りの方たちが、私たちの見ていないところで、ボランティアで清掃活動をしてくださっていたのです。「本当にありがとうございます。」と、心の中でお礼を言いました。

私の通っている鳴門西小学校では、EM液やEM団子を作っています。EM液はプール清掃のときなどに使います。また、EM団子を作って学校近くに流れている「にわ(川)」の環境をよくする活動をしています。そのEM液やEM団子作りも、地域のお年寄りの方が教えてくださいました。「これをプールに入れたら、そうじが楽にできるからね。」

初体験のEM液作りでしたが、やさしくていねいに教えてくださり、上手に作る事ができました。

「EM団子は、愛情を込めて、ぎゅつとにぎるんだよ。」その通りにぎると、団子がきれいにできて、とてもうれしかったです。

この前は、地域のお年寄りの方といっしょに、海辺のそうじをしました。トラック一台分のゴミが集まってびっくりしました。思ったよりも

くさんあって大変でした。

「こんなにゴミがあるのは、捨てる人がいるから。捨てないように呼びかけよう。」

と、お年寄りの方たちは言っていました。

私たちが住んでいる鳴門西のために、いろいろなボランティア活動をしていてくれる地域のお年寄りは素敵だと思えます。いっしょに活動することを通して、鳴門西の環境は自分たちで守るんだと教わりました。これからも、たくさんのお年寄りの方から学んでいきたいと思えます。

敬老祝いに商品券を贈呈します

市では、お年寄りの長寿を祝うため、節目(9月1日現在で88歳、99歳以上)を迎えられた方に、鳴門商工会議所が発行している「うずとく商品券」を敬老祝品として贈ります。

99歳以上(1万円分)の方には9月2・5・6日に、88歳(5,000円分)の方には9月2・5日にお届けします。77歳については平成23年度から廃止となりました。

問 市役所長寿介護課 ☎684・1175

敬老の日のつどい

【とき】9月19日(月・祝)
午前10時～午後3時

【ところ】市文化会館

【内容】結婚50周年(金婚)、60周年(ダイヤモンド婚)を迎えたご夫婦への記念品の贈呈、敬老作文優秀作品の朗読、芸能大会など。

※大麻・北灘・大津・木津地区のかたは、往復とも貸し切りバスをご利用ください。その他の地区の方は、市バスをご利用ください。

問 市役所長寿介護課 ☎684・1175

市では、毎年「敬老の日」にちなんで市内の小中学生から敬老作文を募っています。特選に選ばれたのは以下の方々です。

【小学校の部】

特選

福池 真洗 鳴門東小1年

三木 万瑛 明神小2年

藤田 理瑚 里浦小3年

三倉 優美 里浦小4年

永井はるか 堀江北小5年

葉田 美涼 鳴門西小6年

【中学校の部】

特選

福島潤一郎 瀬戸中1年

前田 陽香 瀬戸中2年

東 楓由 大麻中3年

緊急速報「エリアメール」を導入しました



市では、緊急時に回線混雑による影響を受けにくい、NTTドコモの緊急速報「エリアメール」を活用し、

災害発生時に市内の対応する携帯電話へ災害・避難情報を一斉配信します。なお、「エリアメール」の受信に当たって、対応する携帯電話をお持ちの方による申し込みや使用料、通信料などは一切不要です。

【配信する情報】 避難準備情報・避難勧告・避難指示など、生命に関わる緊急情報

【対応する携帯電話】 NTTドコモの「エリアメール」対応機種で、受信設定が「利用する」になっており、情報発信時に鳴門市内にある携帯電話※対応機種・条件など詳しくは、NTTドコモの窓口・ホームページで確認できます。

※他の携帯電話事業者が同様のサービスを開始した場合は、順次導入を検討する予定です。

【エリアメールが受信できない方へ】
NTTドコモの「エリアメール」対応機種以外の方は、鳴門市が避難勧告情報や災害情報を配信している「災害情報Eメール配信サービス(左記QRコードを参照)」をご利用ください。
☎ 市役所危機管理室 684・1711



↑
携帯電話から簡単に登録できます。

もしも災害が起こったら(第四回)

災害備蓄編：9月は、防災訓練や台風など、『防災』について考える機会が多い月。地域の訓練などに参加すると同時に、わが家の備えも忘れてはいけません。

南海地震のような大災害が発生した場合、行政の支援が届くまでに2、3日を要すると言われています。そこで、自分や家族が自力で生き延びるための備えが、最低3日分は必要となります。3月に発生しました東日本大震災を受け、防災意識が高まっている今こそ、家庭内備蓄を見直す良い機会です。これからは、毎年9月に備蓄食料や飲料水、携帯ラジオや懐中電灯などの災害応急資機材の確認・補充をしてはいかがでしょうか。

【家庭内備蓄の例】

▷食料(調理不要の非常食3日分) ※小さなお子さんがいる家庭では粉ミルクを忘れずに！▷飲料水(最低3日分) ※1人1日の目安は、3ℓ▷救急薬品、衣類(下着など)、軍手▷貴重品(現金・通帳・印鑑など)▷懐中電灯(予備の電池も)、携帯ラジオ▷その他、身の回りの必需品

※マッチ、ろうそく、ウエットティッシュなど

リサイクルステーションへの正しいごみの出し方

～びん・ペットボトル～



1. キャップやふたを取ってください。
2. 水で軽くすすいでください。
3. ペットボトルはつぶしてください。
4. 地域の収集容器(ドラム缶)に出してください。
(場所が分からない時は、下記へお問い合わせください)

※プラスチック製以外のキャップは「燃やせないごみ」として出してください。プラスチック製のキャップは「プラスチック製容器包装」として出してください

※ラベルや中栓など、はずしにくいものは、はずす必要はありません。

※ビールびん、一升びん、牛乳びんなどの繰り返し使えるびんは酒屋さん、牛乳屋さんへ返してください。ご協力よろしくお願いします。

☎ 市クリーンセンター 683・7570/FAX 683・7579

9月のクリーンセンター業務案内

	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)
収集	休み	休み	休み	通常	通常	通常	休み
持込	午前中	休み	休み	通常	通常	通常	午前中

17日(土)と23日(金・祝)は、午前8時30分から正午まで、ごみ持ち込み受け付けのみ行います。19日(月・祝)は、ごみ収集・持ち込み受け付けともに休みです。お間違いのないよう、気を付けてください。

☎ 市クリーンセンター 683・7570/FAX 683・7579

市立図書館 火・水も午後6時30分まで

市立図書館は7月から、開館時間が変わりました。平日の開館時間を延長したので、ぜひご利用ください。

【新開館時間】

◎火・水・木・金曜日
午前9時～午後6時30分

◎土・日曜日
午前9時～午後5時30分



☎ 市立図書館 685・0255

鳴門市地域雇用創造協議会の応援メニュー

～参加費無料～

◎～就職を勝ち取るチャンス～ 鳴門市就職面接会

複数の企業の人事担当者と直接面接ができる就職面接会を開催します。市内の企業に就職を目指す方、一般求職者どなたでもご参加いただけます。何社でも面接できますので、履歴書を複数ご用意ください。

【参加企業】 鳴門市内の企業20社(予定)

※参加企業情報は協議会ホームページで随時更新します。
(9月中旬以降)

【と き】 9月28日(水)午後1時～4時(受付は午後3時30分まで)

【と ころ】 鳴門地域地場産業振興センター2階

※お車で越しの方は市文化会館駐車場をご利用ください。

◎～あなたの求職を応援～ 無料キャリアコンサルティング

あなたの適正や職業能力、職業経験などに応じて、あなた自身が「職業生活設計」を行うために必要なキャリアを身につけることができるよう、希望に応じて個別にご相談いただけます。

【と き】 9月8日(木)・22日(木)・28日(水)午前10時～午後4時(1時間ごとの予約制) ※9月28日は鳴門市就職面接会と同時開催します。

【と ころ】 鳴門地域地場産業振興センター2階 第3会議室

◎～成功事例から学ぶ～ コミュニティビジネス創業セミナー

地元特産品の有効活用や高齢者の生活支援など、地域の課題を地域住民が主体となり、地域資源を生かしながらビジネスの手法を用いて解決を図っていく「コミュニティビジネス(CB)」について学んでみませんか。

【と き】 9月30日(金)午後6時～9時

10月7日(金)午後1時～4時

10月14日(金)午後6時～9時

10月21日(金)午後1時～4時

10月28日(金)午後6時～9時

【講 師】 NPO法人市民未来共社 代表理事 島 博司
／経営コンサルタント E-planning 代表 川崎 克寛/
滋賀県立大学 環境科学部 准教授 鶴飼 修

【と ころ】 鳴門地域地場産業振興センター2階 第2会議室ほか ※10月7日・21日は、実際にCB経営者を訪問し、現場の声を中心に学習するフィールドワークを行います。

【定 員】 20人

お問い合わせ、お申し込みは鳴門市地域雇用
創造協議会事務局まで ☎689・3270

協議会ホームページ

URL : www.naruto-koyou.com

鳴門市コミュニティビジネス講演会

地域の課題を市民(住民)が主体となって、地域の特性や資源を生かしながら、ビジネスの手法により解決し、地域を豊かにしていく、コミュニティビジネスやソーシャルビジネスを始めてみませんか。

【と き】 9月3日(土)午前10時～正午

【と ころ】 鳴門地域地場産業振興センター2階

【講演内容】 テーマ:「夢は、創るもの 育てるもの 叶えるもの」～はじめてみませんか地域を豊かにするコミュニティビジネスを～講師:NPO法人JCI・テレワーカーズ・ネットワーク理事長 猪子幸さん

☎ 市役所市民協働推進課 ☎684・1189

まちづくり出前市長室

市長が、市内の各地域を訪問し自由な雰囲気の中で、市民の皆さんの意見を聞かせていただくとともに、市長の考え方や市の取り組みなどについて話し合う「まちづくり出前市長室」を順次、開催しています。「地区自治振興会とまちづくり」をテーマとした意見交換のほか、地域ごとのテーマや課題についての意見交換を行います。多くのかたのご参加をお待ちしています。

里浦地区 【と き】 9月30日(金)午後7時から

【と ころ】 里浦公民館

☎ 市役所市民協働推進課 ☎684・1189

昭和38・39年の阿波おどり大会 の写真を探しています

市ホームページ「なつかしの写真館」のコーナーでは、鳴門の歩み・暮らし・風景などを写真で紹介しています。そこで、市役所秘書広報課では、鳴門の歴史の貴重な情報が多く詰まった、写真の整理を進めています。昭和38・39年の鳴門市阿波おどりが現在の(株)四国銀行鳴門支店裏で演舞場が設置され、開催されました。演舞場の写真をお持ちの方は、市役所秘書広報課(☎684・1118)へご連絡ください。



あいさつから国際交流を始めませんか

『ワンポイント中国語・ドイツ語講座』放送開始

市や市の関係団体では、現在、中国の青島市や張家界市、ドイツのリューネブルク市と国際交流を行っています。さらに交流を深めていくには、市民の皆さんが交流先のことを知ることもだけでなく、言葉も理解することも重要です。

そこでケーブルテレビの市広報番組で「ワンポイント中国語・ドイツ語講座」を9月11日放送分から開始します。両国の言葉であいさつをしてみませんか。



中国・青島市
中国の青島で俘虜となったドイツ兵士たちが、板東俘虜収容所に移送され、地元住民との間で友好の輪を広げました。その

ある世界遺産「武陵源自然風景区」は映画「アバター」のロケ地の一つとしても知られています。

ドイツ・リューネブルク市

第一次世界大戦時、板東俘虜収容所に収容されていたドイツ兵士たちは、酪農や乳製品の製造、印刷・出版など、ドイツの優れた技術や西欧文化を伝え、地元の人たちと交流を繰り返してきました。

こうした国際的友好を発展させ、未来に伝えようと始まったのが、製塩のまちとして栄え、優れた観光資源を持ち、人口などの都市規模がほぼ等しいなど、鳴門市と類似点の多いドイツ・リューネブルク市との姉妹都市交流です。昭和49年4月に

姉妹都市盟約を締結して以来、親善使節団を結成してお互いのまちを訪問し合うなど、市民主体の交流を展開しています。



中国・張家界市
本市との交流は、鳴門市阿波踊振興協会合同連が平成21年5月に張家界市で開催された音楽祭に参加したことがきっかけとなったもので、観光や文化面で交流を図っていくことなどを目的に鳴門市観光協会と張家界市の人民対外友好協会が平成21年12月に友好交流意向書を締結しています。
張家界市は中国の湖南省の北西部に位置し、人口は161・45万人の都市です。市内に

● ● ● 徳島ヴォルティス 鳴門市民デー 開催 ● ● ●

今年の「鳴門市民デー」は10月23日(日)開催されます。(午後5時キックオフ)市民デー開催につき、ホームタウン特別イベントの参加者を下記のとおり募集します。

ホームタウンイベント

- ▷ **スタジアム観戦ツアー**(普段入ることができないスタジアムの内部を見学後、試合観戦) 20人程度
- ▷ **ピッチサイドシート**(ピッチサイドにおいて試合観戦) 20人程度
- ▷ **フェアプレーフラッグベアラー**(フェアプレーフラッグをもってピッチに入場) 8人(高学年)
- ▷ **クラブフラッグベアラー**(ヴォルティスのフラッグを持ってピッチに入場) 6人(高学年)

【対象】 小学生まで ※フェアプレーフラッグとクラブフラッグは小学4～6年、スタジアム観戦ツアーとピッチサイドシートは親子OK

【申込方法】 10月7日(金)までに(必着)、氏名・住所・電話番号・年齢・参加希望の種別を記入の上、メール(syokokanko@city.naruto.lg.jp)、またはハガキ(〒772-8501 市役所商工観光課)にてご応募ください。申し込み多数の場合抽選。

【集合場所・時間】 ポカリスエットスタジアム正面玄関前/午後4時30分
※スタジアム観戦ツアーは午後2時20分までに集合

☎ 市役所商工観光課 ☎684・1157

がんばれ! 徳島ヴォルティス

ポカリスエットスタジアムでのゲーム日程

- 9月19日(月・祝) 19:00~ 対 FC岐阜
- 9月28日(水) 19:00~ 対 ロアッソ熊本
- 10月2日(日) 16:00~ 対 FC東京
- ※10月2日は小・中・高生入場無料

☎ 徳島ヴォルティス ☎672・7339



みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」

鳴門市自治基本条例では、市民の皆さんの意思を市政に反映させる制度である「市民投票」についての基本的事項を定めています。本市の市民投票制度は、地方自治法で規定されている住民投票とは別に、市民の皆さんが条例案を作成しなくても市民投票の実施請求が行える制度としています。

市民参画と協働のまちづくりを行ううえで、有効な手法となる「市民投票制度」について詳しく紹介します。

◆市民投票制度について(第20条)◆

市民の皆さんの負担が軽減されています。

1 市民投票の実施を請求できます

- 市および市民全体に影響を及ぼすような市政に関する重要事項(※1)について、議員・市長の選挙権を有する者の50分の1以上の署名があれば請求できます。

投票条例案は添付しなくてもよい

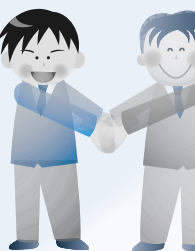


2 市民投票条例を議会に提案します

- 市長は、市民の意思を確認する必要があると認める事案について、市民投票の目的や投票対象者の範囲・投票方法など市民投票の実施に関して必要な事項を定めた条例案を作成して、市議会に提案します。



3 市議会で条例案が可決されると市民投票を実施します



4 市民投票の結果を市長および議会は尊重します

- 市長および議会の持つ権限を補う制度として位置づけています。

※1 市政に関する重要事項であっても、市の権限に属さない事項や市民投票を実施することにより特定の個人または団体の権利を不当に侵害するおそれのある事項、特定の市民または地域に関する事項などは市民投票の対象とはなりません。

地方自治法における住民投票は、議会の解散請求、議員・市長の解職請求のみに限定されています。これら以外の場合でも、市民の皆さんが住民投票条例案を作成し、市長に住民投票条例の制定を請求し、議会で可決されれば住民投票ができますが、条例案の作成は市民の皆さんにとって大きな負担となっていました。

市民投票では、市民の皆さんが条例案を作成しなくても市民投票の実施請求が行えるなど負担を軽減することで、これまで以上にまちづくりの主役である市民の皆さんが市政に参画しやすいように工夫をしています。

市民投票制度以外にも、各種審議会などに公募で市民の皆さんの参加を募ったり、重要施策の策定にあたって、さまざまな機会や方法で広く市民の皆さんの意見や提言をお伺いするなど、市民の皆さんの意見を市政に反映するよう努めます。

問 市役所市民協働推進課 ☎684・1375

自治基本条例について、市内のグループ・団体への個別説明会も行っていますので、気軽にお問い合わせください。条例全文については広報5月号に掲載しています。



市職員募集 9月16日(金)まで

○上級一般行政事務職 5人程度

【応募資格】 昭和56年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた者

○上級一般行政事務職(身体障がい者) 1人程度

1人程度

【応募資格】 ①昭和56年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた者

②身体障害者手帳の交付を受けている者③自力による通勤ができ、かつ、介護者なしに職務遂行が可能である者④活字印刷による出題および口頭による試験(面接)に対応できる者

○上級一般行政事務職(民間企業経験者) 2人程度

【応募資格】 ①昭和51年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者

②民間企業において3年以上の職務経験(平成23年8月31日現在)を有する者

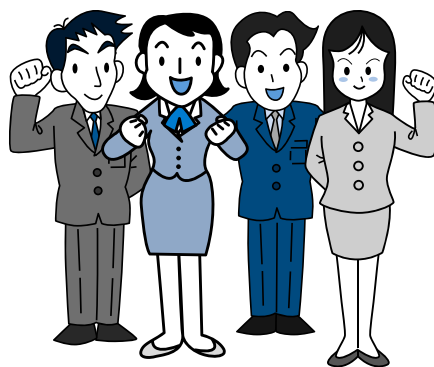
○初級一般行政事務職 2人程度

【応募資格】 昭和63年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者

※ただし、学校教育法に基づく大学短期大学を除く。などを卒業した者、または、平成24年3月31日までに卒業する見込みの者は受験できません。

○上級土木技術職 2人程度

【応募資格】 ①昭和51年4月2日以



降に生まれた者②民間企業などにおいて3年以上の土木事業に関する設計・施工などの実務経験があり、1級土木施工管理技士の資格を有する者(平成23年8月31日現在)

○上級化学技術職 1人程度

【応募資格】 ①昭和51年4月2日以

降に生まれた者②学校教育法による4年生大学(化学に関する学部学科)を卒業した者、または、平成24年3月31日までに卒業する見込みの者

【職務内容】 水道事業などにおいて

水質管理などの業務に従事します。

○保健師 1人程度

【応募資格】 ①昭和51年4月2日以

降に生まれた者②保健師の資格を有するか平成24年6月30日までに取得見込みの者

【職務内容】 市の各部局において保健指導などの業務に従事します。

○保育士 1人程度

【応募資格】 ①昭和56年4月2日以

降に生まれた者②保育士資格および幼稚園教諭免許の両方を有するか平成24年3月31日までに両方を取得見込みの者

○初級消防職 2人程度

【応募資格】 ①昭和58年4月2日か

ら平成6年4月1日までに生まれた者②消防業務を十分にこなせられる健康な者で、裸眼視力が両目とも0.6以上または矯正視力が1.0以上で、かつ、色覚および聴覚が正常な者

○初級消防職(救急救命士) 1人程度

【応募資格】 ①昭和58年4月2日以

降に生まれた者②消防業務を十分にこなせられる健康な者で、裸眼視力が両目とも0.6以上または矯正視力が1.0以上で、かつ、色覚および聴覚が正常な者③救急救命士の資

格を有する者(平成23年8月31日現在)

※応募資格は上記要件に全て該当し、採用後に鳴門市内に居住できる者。

【第一次試験日】 10月16日(日)

【第一次試験場所】 国立大学法人鳴門教育大学 ※消防職のみ鳴門市立

鳴門工業高等学校

【書類請求】 試験案内および申込用紙は市役所人事課のほか本庁舎1階

の案内受付および市ホームページ上にあります。郵便請求の場合は、120円切手をはった返送用封筒(郵送先を記入したA4版)を同封して請求してください。

【申し込み・問い合わせ】

9月16日(金)までに(郵送の場合は消印有効)、〒772-18501 鳴門市役所人事課(☎684-1122)へ持参または郵送してください。

幼稚園教諭募集 9月14日(水)まで

○幼稚園教諭 2人程度

【応募資格】 昭和52年4月2日以降

生まれで、幼稚園教諭免許および保育士資格を有する(平成24年3月末までに取得見込みを含む)方

【受付期間】 9月14日(水)まで

【第一次試験日】 10月16日(日)

【審査案内・申込用紙】 市教育委員

会学校教育課で配布。市ホームページからダウンロード可。郵便請求は、120円切手をはったA4判が入る返信用封筒(返送先記入)を同封し、〒772-10011撫養町大桑島字 澤岩浜8-12 市教育委員会学校教育課(☎686-8802)へ。

NARUTOのできごと

今年の夏も、昨年に引き続き、アニメ「NARUTO」の仕掛け花火や同アニメの声優さんを阿波おどり大会に招くなどの催しがめじろ押しで、市内外の多くの方でにぎわいました。

また、東日本大震災被災地の復興と犠牲者の追悼の意を込めて霊山寺で初おどりが行われました。



アニメ「NARUTO」とコラボした花火



霊山寺での初おどり



8月号で募集した「夏の思い出写真」2回目の阿波踊り（写真右）



すだち連

「すだち連」は聴覚障がい者やボランティアなどで結成され、阿波踊りへの参加を通して、障がい者などの活動を行っています。

創立30周年を迎えた「すだち連」



大麻中学校の新校舎が7月15日に完成し、8月30日に改築工事の落成式が行われました。今後の工事の予定は、10月末に旧校舎の解体工事が完了し、平成23年度末には校舎への進入路などの外構工事がすべて完了する予定となっています。

大麻中学校の新校舎が完成



9月5日から里浦栗津運動公園線と高島線を運行している地域バスの車両が新しく変わります。ご注意ください。

地域バスの車両が新しくなります

第3期
第4期
第4期
第2期
第2期

今月の納期
固定資産税
国民健康保険料
介護保険料
後期高齢者医療保険
下水道受益者負担金

9月30日(金)までに市役所税務課、保険課または指定金融機関で取めてください。

「すろっぴー」の運休

鳴門市観光情報センター・高速バス乗り場(大桑島)のスロープカー「すろっぴー」は安全確保のためにオーバーホールを行います。そのため**9月6日(火)～8日(木)**の間、運休しますので、ご協力お願いいたします。

文化会館駐車場 9月の駐車制限日程

- ◆4日(日)8:00～17:00
- ◆8日(木)8:00～22:00
- ◆19日(月)8:00～17:00

生活(暮らし)

おゆずりします

◆クラシックギター(無料)

◆おゆずりください

◆三味線 ◆二段ベット ◆ミシン
【問】市消費者協会 ☎686・3776

若年無業者無料相談(予約制)

【とき】9月29日(木)午後1時～5時

【ところ】市役所共済会館3階

【問】徳島県若者サポートステーション ☎602・0553

無料法務相談

【とき】9月26日(月)午後2時～4時 ※事前予約制

【ところ】市役所1階市民相談室

【内容】暮らしの法務相談全般

【問】四国市民法務サポート 森江 ☎090・9694・3031 / 吉田 ☎090・7971・7591

終戦当時の引揚者のかたへ

税関では、お預かりしている通関・証券などをお返ししています。

●終戦後、外地から引き揚げてこられた方で、上陸港の税関・海運局に預けられた通関・証券など

●外地の集結地において、領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送還されたもの

返還の申し出は家族の方でも

できます。小松島税関支署(☎0885・32・0326)まで。

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する「社会保険労務士の無料相談(予約制)」を開催します。

【とき】9月15日(木)午前10時～午後3時 ※次回は10月20日(木)

【ところ】市役所2階東会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会 ☎0120・967951

【問】徳島北年金事務所 ☎655・0920

募集

新池川をきれいにする会

【EM土作り】9月20日(火)午後1時30分から

【EMダンゴ作り】9月25日(日)ミキサー使用者は午前9時、ダンゴ作り者は9時30分

【ところ】し尿処理センター

※EMダンゴ5個プレゼント
【問】新池川をきれいにする会 乾肇 ☎090・3181・1402

なりませんか「自衛官」

▼防衛医科大学Ⅱ高卒(見込み含む)21歳未満 ▼防衛大学Ⅱ高卒(見込み含む)21歳未満 ▼看護学生Ⅱ高卒(見込み含む)24歳未満

【受付期限】9月30日(金)

【申し込み】鳴門地域事務所 ☎685・5306

講座・教室・試験など

旬の魚のさばき方教室

旬の魚を自分でさばいてみませんか?

【とき】9月24日(土)午前9時30分～正午

【ところ】北泊漁業協同組合

【定員】30人(先着順)

【材料費】1500円(当日集金)

【準備物】良く切れる包丁、エプロン、濡れてもよい服装

【申し込み】9月20日(火)までに市役所農林水産課(☎684・1152)へ電話、もしくは電子申請。

太極拳 無料体験教室

【日時/ところ】 ◆9月12日(月)午前10時～11時30分/瀬戸公民館

◆9月13日(火)午前10時30分～正午/板東公民館 ◆9月14日(水)午前10時30分～正午/キョーエイ鳴門駅前店4階

【問】太極拳を楽しむ「パンダの会」 ☎685・6177

鳴門ウチノ海総合公園絵画教室

【とき】9月11日(日)午前10時～正午(小雨決行)

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内容】水彩画・クレヨン画・パステル画、小学生20人(先着順)

【参加費】無料

【講師】鳴門教育大学芸術系(美術)教育講座・鈴木久人准教授

【その他】画用紙・絵具などの画材は各自ご用意ください。また、熱

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日時	場所	問い合わせ
行政相談	9月9日(金) 午後1時～4時	市役所1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	9月16日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所1階市民相談室	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
女性相談	9月21日(水) 午後1時～4時 月～金曜 午前8時30分～午後5時	人権福祉センター2階会議室 女性子ども支援センター	女性子ども支援センター(☎684・1413)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日、年末年始は休み) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

秋の全国交通安全運動
～子どもと高齢者の交通事故防止～

9月21日(水)～9月30日(金)

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 早めのライト点灯と反射材の効果的活用

※9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

「四国遍路について」
～無料公開講演会～

【とき】10月8日(土) 午後2時～3時30分

【ところ】鳴門教育大学講義棟B201

【講師】四国大学文学部日本文学科
真鍋 俊照 教授

【問】日本家政学会中国・四国支部大会
実行委員会事務局 ☎687・6574

中症対策のため、帽子・飲物などをご用意ください。

【問】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター ☎687・3175

鳴門ファミリー・サポート・センター

病児・病後時預かりの研修を行います。災害時の緊急対応として三角巾の使用法と実技を行いますので、大きめのスカーフかハンカチをお持ちください。会員以外で関心のある方の参加も待っています。

【とき】9月20日(火)午前10時～正午

【ところ】鳴門ファミリー・サポート・センター会議室

【講師】チェリー助産所 田口許江所長

【問】鳴門ファミリー・サポート・センター ☎683・0788

催し

2011自転車王国

2011サイクリングINARUTO

【とき】11月20日(日)

【受付】◇午前7時から、MAN KITSU(まんきす)コース：65

キル中学生以上(制限時間5時間)◇午前8時から、SHIOKAZE(しおかぜ)コース：23キル小学生以上(制限時間2時間) ※小・中学生の参加は保護者同伴。 ※申し込み人数によって、受付開始時間変更となる場合があります。

【開催場所】鳴門ウチノ海総合公園

【参加費】3000円

【募集人員】2コース併せて500人(先着順)

【申込方法】① インターネット <http://www.sportisentry.net/jp/>

(手数料200円)

② 申込専用ダイヤル 0570・037・846(手数料300円)

※支払方法はお申し込みの際にお選びいただけます(クレジットカード、コンビニなど)。

【申込期間】9月1日(木)～11月4日(金) ※申し込みの取り消しおよび荒天による大会中止時の参加費の返金はありません。

【問】市役所商工観光課 ☎684・1157

第59回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会

【とき】9月23日(金)午後6時～9月25日(日)午後5時30分予定

【ところ】鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム

※第13回世界陸上の出場選手も参加

～第41号～
『なると市民文芸』
～作品募集～

【応募資格】市内に在住または在勤している者、および鳴門市内の小学校に在学している児童

【部門と応募規定】▶俳句＝1人3句(ただし、子ども俳句は1人2句以内)▶短歌＝1人3首▶川柳＝1人3句▶現代詩＝1人3編以内、1編は原稿用紙2枚以内▶漢詩＝1人3首以内、読み下し文を併記(ただし、長編は不可)▶小説＝1人1編、原稿用紙30枚以内▶児童文学＝1人1編、原稿用紙20枚以内▶随筆＝1人1編、原稿用紙3枚以内▶郷土史＝1人1編、原稿用紙20枚以内▶その他文芸作品＝1人1編、原稿用紙20枚以内

※原稿用紙については、俳句・短歌・川柳・漢詩部門は「なると市民文芸」規定(市文化協会事務局で配布)のもの、それ以外の部門については、市販のもの(A4版、400字詰め)を使用してください。

【応募方法】作品の部門名・氏名(雅号で応募する時は、本名を併記)・住所・電話番号・所属団体(所属団体がある場合)を記入の上、11月11日(金)までに〒772-8501 市役所文化交流推進課内 市文化協会事務局(☎684-1214)へ。

※子ども俳句は、学校名・学年・氏名を記入し、必ず小学校を通じて応募してください。



加します。詳しくは関西実業団陸上競技連盟のホームページをご覧ください。



鳴門の渡船と撫養街道散策

なる観光ボランティアガイドと、紀貫之ゆかりの地・土佐泊、妙見山など、鳴門再発見の散策にでかけませんか。

【とき】9月23日(金・祝)・10月15日(土)、午前9時30分集合

【集合場所】JR鳴門駅

【参加費】路線バス運賃170円

【定員】25人

【申し込み】なる観光ボランティアガイド会 ☎684・1731

鳴門ウチノ海総合公園

わくわく秋パーク

【とき】10月1日(土)午前10時～午後4時(雨天時2日へ順延)

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内容】ちびっこシャトル・かえっこバザール・保育士ヒーロー・ブレイクショー・電気をつくろう！手回し発電機実験・集めようエコキャップ運動

※フリーマーケットの参加者を募集(先着15区画、参加費無料)

【問】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター ☎687・3175

鳴門ウチノ海新鮮市

【とき】 10月1日(土) 午前9時～正午
 【ところ】 鳴門ウチノ海総合公園
 【内容】 新鮮な地元農産物や海産物などの販売
 【サービス】 午前9時30分から先着100人にさつまいもをプレゼント！
 【問】 鳴門ウチノ海新鮮市実行委員会 ☎684・1152



徳島インディゴソックスを応援しよう！

(オロナミンC球場での試合日程)
 ●9月11日(日) 18:00～対 三重スリーアローズ
 【入場料】 高校生以上=1,000円/中学生以下=500円

蓬萊山ハイキング

【集合】 9月18日(日) 午前5時30分
 分市文化会館北側駐車場へ
 【募集】 20人(先着順)
 【参加費】 7500円程度
 【準備物】 日帰り登山装備・弁当
 【申し込み】 9月10日(土)までに鳴門岳友会 緒方 ☎090・8695・3373へ。

鳴門今・昔写真展

【とき】 9月3日(土)～25日(日)
 午前9時～午後5時
 【ところ】 鳴門ウチノ海総合公園
 パークセンターギャラリー
 【内容】 昭和40年代の鳴門の風景と人々の懐かしい写真展
 【問】 鳴門ウチノ海総合公園 ☎687・3175

生物多様性地域戦略タウンミーティング

聞かせてください。あなたのまち・里の生物多様性(環境)について。
 【とき】 9月4日(日) 午後1時30分～4時30分
 【ところ】 徳島市東沖洲マリナーホール
 【申し込み】 徳島県環境総局自然環境課 ☎621・2331

自然の学校とバーベキュー大会

自然体験や、仲間との交流をとおして、親子の絆を深め、子育ての悩みを軽減し、子育ての楽しさを再発見しましょう。

【対象】 子育て中の親子(3歳～)

勤労青少年ホーム後期講座・クラブ生を募集

【対象】 市内在住、在勤(おおむね30歳まで)の勤労青少年
 【申し込み】 9月22日までの火曜～金曜(午後1時～8時)に市勤労青少年ホーム(☎685・5179)へ。
 ※定員になり次第締め切ります。 ※利用者協議会費1,000円が必要です。

講座名	定員	曜日	教材費等	時間
生花	30	火	1回840円	18:00～20:30
書道・硬筆	20	火(月3回)	6ヵ月1,000円	19:00～21:00
茶道	15	水	6ヵ月4,000円	18:30～20:30
料理	24	木(月2回)	6ヵ月7,200円	18:30～21:00
ヨガ	30	水(月2回)	無料	19:00～20:30

クラブ名	定員	曜日	会費	場所	時間
エアロビクス	30	火	6ヵ月6,000円	2階 軽運動室	19:30～20:30
バドミントン	30	火	6ヵ月4,500円	勤労者体育センター	19:30～21:30
卓球	15	木	6ヵ月500円	2階 軽運動室	19:30～20:30
絵画	10	金	教材費実費	1階 絵画室	19:30～21:00
硬式テニス	30	土	3ヵ月10,000円 6ヵ月19,800円	エビスヤクラブ 仮 施設	19:00～21:30
吹奏楽	40	土	1ヵ月2,000円	2階 軽運動室	18:30～21:00
バレーボール	20	日(第1・3)	6ヵ月1,200円	勤労者体育センター	9:30～11:30
ゴルフ	15	木	6ヵ月3,000円+ 1回料金1,000円	マッケーゴルフ倶楽部	19:00～21:00

講座名	定員	曜日	教材費等	時間
ハッピーカー講座	30	11/11～12/9(金・4回)	無料	19:00～20:30
ハワイアンフラ	30	未定	無料	19:00～21:00
英会話	20	1月スタート予定	無料	18:30～20:30
大谷焼	20	10/6～12/15(木・8回)	土代2kg500円焼成代が別に200g300円	19:00～20:30
着物着付け	20	10/7～3/16(金・12回)	無料	19:00～20:30

新規講座

市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表を！
テレビ広報なると
 ▶9月10日まで 東日本大震災～被災地派遣職員からの報告～
 ▶9月11日から 郷土の偉人・賀川豊彦
鳴門ビデオボランティア制作番組
 ▶9月10日まで ①これぞ鳴門の大渦 山内茂雄(岡崎)
 ②板東の湧出池 豊田三郎(板東)
 ▶9月11日から ①追悼 阿波踊 豊田三郎(板東)
 ②はまちの餌やり体験 山内茂雄(岡崎)

小学生以下)40組

【とき】 10月10日(月・祝) 午前10時～午後3時

【ところ】 ふれあいの里さかもと(勝浦町)

【参加費】 一人500円

【申し込み】 9月26日(月)までに、(財)徳島県母子寡婦福祉連合会(☎654・7414)へ。

鳴門市民劇場「父と暮らせば」

中・高校生に限り無料！

【とき】 9月8日(木) 午後6時30分開演

【ところ】 市文化会館
 【主演】 辻萬長、栗田桃子

【入場料】 4500円(入会金2300円、月会費2200円) ※入会が必要。

【問】 市民劇場事務局 ☎684・1777

第3回システィーナ歌舞伎GEMON(石川五右衛門)

【とき】 11月12日(土)～14日(月)

【ところ】 大塚国際美術館

右記の歌舞伎上演に先立ち、NPO法人とくしま傾く会が、歌舞伎の面白さ、味わいかななどを解説する『歌舞伎ナビ』を開催します。

【とき】 9月23日(金・祝) 午後1時30分から

【ところ】 市老人福祉センター

【資料代】 300円

【申し込み】 はがきに、「〒772-10053 鳴門町鳴門公園内大塚国際美術館」宛、9月23日のナビと記入し、氏名・参加人数・住所・電話番号を書いて申し込む。

【問】 とくしま傾く会 ☎080・3922・2565

ドイツ館

ドイツフードメッセ

【とき】 9月18日(日)・19日(月) 午前10時～午後4時

【内容】 お菓子・ワイン・ビール・ソ

BOAT RACE鳴門【ボートレース鳴門開催】●9月1日(木)~6日(火)GI大渦大賞開設58周年記念競走 ●9月17日(土)~20日(火)第14回日本財団会長杯競走 ●9月23日(金・祝)~28日(水)ジャパンネット銀行杯競走 ●10月1日(土)~4日(火)オラレ美馬開設2周年競走【**場外発売**】●9月10日(土)~15日(木)GI多摩川57周年記念競走【多摩川】●9月10日(土)~11日(日)浜名湖オール女子戦競走【浜名湖】 ●9月12日(月)~15日(木)GⅢ福岡新鋭リーグ第15戦競走【福岡】 ●9月16日(金)~21日(水)GI津59周年記念競走【津】 ●9月16日(金)~19日(月・祝)GⅢ住之江女子リーグ第6戦競走【住之江】ナイター ●9月23日(金・祝)~28日(水)GI桐生55周年記念競走【桐生】ナイター ●10月1日(土)~4日(火)GⅡ丸亀モーターボート大賞【丸亀】ナイター ●10月2日(日)~7日(金)GⅢ下関女子リーグ第7戦競走【下関】

ボートレース鳴門「外向発売所」売店事業候補者募集
ボートレース鳴門では、外向発売所で売店を出店する候補者を募集します。
【募集期間】9月20日まで※要綱などは、市ホームページおよび競艇企画管理課(ボートレース鳴門事務局内)に掲載・配布します。
【問】市役所企業局競艇企画管理課 ☎685・8111

鳴門百景2011フォトコンテスト

市観光協会では、観光パンフレットやポスター、ホームページなどにも利用する、鳴門の自然や人々、食、イベントなどをテーマにした観光写真を広く募集します。今年も『携帯写真部門』を設定してありますので、どなたでもお気軽にご応募ください。



【部門】①一般部門 ②携帯写真部門

【応募規格】①一般部門=カラープリント4つ切りサイズおよびワイド4つ切り。組写真・合成写真不可。デジタル写真の場合はプリントアウトしたものでA4サイズ。応募用紙を作品に貼り付け、郵送または持参。②携帯写真部門=カメラ付き携帯で撮影し、E-メールで。

【応募規定】作品は2年以内に撮影したもので未発表のもの。応募点数は1人につき、①一般部門10点以内、②携帯写真部門1点限定。応募作品は原則として返却しません。入賞作品の著作権は撮影者に帰属しますが、主催者は鳴門の観光PRなどを目的として、入賞作品を無償で独占的に利用できるものとします。①一般部門入賞作品はネガまたはデジタルデータの提出が必要です。被写体となるかたに了承を得るなど、肖像権やプライバシーの侵害には十分ご注意ください。主催者は責任を負いません。

【審査】主催者が委託した審査員による公開審査

【入賞】①一般部門=最優秀賞1点(賞金5万円)/優秀賞3点(賞金1万円)/入選10点(賞金5千円)/特別賞10点(賞金3千円)②携帯写真部門=最優秀1点(賞金1万円)/入選3点程度(賞金3千円)

【応募締切】11月30日(水)(必着)

※詳しい応募要領、応募用紙は市観光協会ホームページ(<http://www.naruto-kankou.jp>)または市観光協会(☎684・1731)へ。

参加費無料 ビーチコーミング in 鳴門

ビーチコーミングとは・・・浜辺に落ちている漂着物を、自分流に楽しみながら(観察、貝殻や流木でクラフト、流れ着いた経緯を想像するなど)、拾い集める遊びです。また、異国の文化、潮の流れ、ごみ問題など多くのことを学ぶことができます。「楽しみながら学ぶ場」として、親子連れの参加をお待ちしています。

【とき】9月23日(金・祝)午前10時~正午(小雨決行)

【ところ】大毛海岸(鳴門グランドホテル北側網干駐車場前)

【駐車場】網干駐車場(約100台。お乗り合わせの上参加ください。)

※先着459人にレトルトカレープレゼント

【問】株式会社エムアイシー ☎683・0112

環境学習館
パッチワーク教室
いらなくなった衣類などを使って
かわいい「手提げバッグ」を作ります。
【とき】9月15日(木)と9月29日
(木)午前10時~正午

「セージ・雑貨のブースを中心にした
食試飲・販売を行います。※入場無料」
【ところ】市ドイツ館(1階ホール)
【独交流150周年記念コン
サート アフロアマ・アニマター
【とき】9月24日(土)開演午後3時
【ところ】市ドイツ館(1階ホール)
【内容】パロックと初期クラシッ
クの雅やかな響き※入場無料
【問】市ドイツ館 ☎689・00
99/FAX 689・0909

【募集】10人程度(先着順)
【準備物】色や模様の違う縫いやす
い布 1m×50cm2枚、ハンカチ
大1枚、ビーズ適量、接着キルト
芯1m×30cm1枚、裁縫道具(針、
糸、はさみなど)
切り絵教室
リサイクル紙などで「切り絵」を
作ります。
【とき】10月7日(金)と10月14日
(金)午前10時~正午
【募集】15人(先着順)
【準備物】デザインナイフ、毛筆用
筆ペン
【ところ】市クリーンセンター3階
環境学習館
【申し込み】市クリーンセンター環
境学習館 ☎683・7568

図書館
源氏物語講座(読振協)
【とき】9月22日(木)午後1時30
分~3時30分
【ところ】市立図書館2階視聴覚室
危機管理室による講演会(地震
について)
【とき】9月15日(木)午後2時~
3時30分
【ところ】市立図書館2階視聴覚室
【講師】市役所危機管理室職員
9月の休館日
▼5日(月)▼12日(月)▼19日(月)
・祝▼20日(火・振替休日)▼23日
(金・祝)▼26日(月)▼30日(金館
内整理日)
【問】市立図書館 ☎685・0255
/FAX 686・6589

キョーエィ駅前店4階の催し
第14回子どもスポーツ写真展(小会)
【とき】9月10日(土)~11日(日)午前
10時~午後5時(11日は午後4時まで)
フラワーアレンジメント展示会
【とき】9月13日(火)~14日(水)
午前9時30分~午後7時
第33回白鳳洋画グループ展
【とき】9月16日(金)~18日(日)午前9
時30分~午後7時(18日は午後5時まで)
街角アートフリーマーケット
【とき】9月24日(土)~25日(日)
午前10時~午後6時
鳴門街角美術館展2011
【とき】9月24日(土)~30日(金)
午前10時~午後7時
【問】(協)鳴門センター街 ☎685・
3543

集団がん検診のご案内

【対象者】以下のすべてに該当する方
 ●鳴門市に住民登録されている方●平成24年3月31日を基準日として、40歳以上の方で平成23年4月1日～平成23年9月30日に受診されていない方(ただし骨粗しょう症の検診は30～70歳の女性で、2年に1回の受診となります)
【と き】10月1日(土)、11月28日(月)、12月7日(水)、平成24年1月11日(水)の午前9時～9時30分受け付け
 ※骨粗しょう症の受け付けは午前10時30分～11時
【ところ】老人福祉センター
【受診料】

	検診種別	料 金	
集 団 検 診	胃がん	1,000円	
	肺がん	レントゲンのみ	300円
		レントゲン+喀痰	800円
	大腸がん	500円	
骨粗しょう症	600円		

下記の条件に該当するかは無料です。
 ①70歳以上の方②65歳から69歳以下の障がい認定による後期高齢者医療受給者の方③対象年齢で生活保護に属する方④対象年齢で市民税(該当年度)非課税世帯に属する方
 ※②③④に該当する方は申し込み時にお申し出ください。③④の方については免除申請の手続きが必要です。
【申し込み】集団検診を希望の方は、事前に健康づくり課へのお申し込みが必要です。検診日の10日前までに、市役所健康づくり課窓口、電話、FAX、郵便、Eメールまたは市ホームページ内電子申請のいずれかでお申し込みください。必要書類は検診の一週間前に郵送します。
 ※胃がん検診は先着50人(10月1日の検診は100人)までの受診となります。
 ※大腸がんは会場で検査容器を配布し後日回収します。当日の配布ではなく郵送を希望する方は健康づくり課へ相談ください。

受けなソソソ!! 大腸がん検診

大腸がんにかかる患者数は胃がんについて2位です。増え続ける大腸がんではありますが、大腸がん検診を1年に1回定期的に受けることが大切です。早期発見早期治療をすれば、ほぼ完治できると言われています。



大腸がん予防の講演会を聞いて、その後に大腸がん検診(容器配布)も一緒に受けませんか!
【と き】10月8日(土)午後1時30分～
【ところ】老人福祉センター 3階大会議室

【プログラム】①午後1時30分～/講演:受けなソソソ!! 大腸がん検診/講師:徳島県総合健診センター参事本田浩仁先生 ②午後2時30分～/大腸がん検診の容器配布(検診料:500円)※容器配布を希望の方、検診料免除申請の手続きが必要な方(上記「集団がん検診のご案内」の条件を参照)は事前に電話、FAX、Eメールのいずれかで健康づくり課へ申し込みください。

子宮頸がん検診・乳がん検診について

子宮頸がん検診に加え、乳がん検診も平成23年4月1日から通年で徳島県内の指定医療機関で受診できるようになりました。受診を希望される方は、健康づくり課までお申し込みください。※乳がん・子宮頸がんは、2年に1回の受診となっています。

子宮頸がんワクチン予防接種のお知らせ

中学校1年生～高校2年生相当の女子を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種(任意接種)の助成を行っています。平成23年9月30日までに1回目の接種を受けていない方は、助成の対象となりませんので接種希望の方はご注意ください。また、予診票をお持ちでない方は、母子健康手帳をもって健康づくり課までお越しください。

子宮頸がん予防とワクチンについての講演会

最近、子宮頸がんは20～30代の多くの方が発症しています。しかし検診とワクチン接種でほぼ100%予防できるといわれていることをご存知ですか?この機会に子宮頸がんのことや検診のこと、ワクチンのことについて深く知ってみましょう。



と き/ところ	講 師
9月14日(水)午後7時から /瀬戸公民館 1階大会議室	健康保険鳴門病院 産婦人科部長 岡田 真澄 先生
9月18日(日)午後1時30分から /共済会館 3階大会議室	健康保険鳴門病院 産婦人科部長 横山 裕司 先生
9月21日(水)午後7時から /堀江公民館	健康保険鳴門病院 産婦人科部長 漆川 敬治 先生

乳がん検診の特別講習会 (参加無料)

【と き】9月10日(土)午後2時～3時30分
【ところ】兼松病院 1階デイケア室
【演 題】①早期発見のための乳がん検診 ②バセドウ病の治療 ③乳がんの化学療法「完結編」
【講 師】大阪大学 乳腺内分泌外科 島津研三医師
【問 兼松病院】 ☎685・4537/FAX685・1227

「健康を考える県民のつどい」



【と き】9月9日(金)
【ところ】あわぎんホール
【テーマ/講師】①糖尿病に立ち向かおう!/医療法人川島会川島病院 野間喜彦氏 ②「一日2キロ・30分ウォーク」のすすめ/社日本ウォーキング協会専門講師 米田潤二氏 ※時間帯など詳しくはお問い合わせください。
【問 徳島県総合健診センター】 ☎633・2266

9月乳幼児健診の日程表 (老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	9月15日(木)	平成20年3月生まれ	12:30～13:00
1歳6か月児健診	9月9日(金)	平成22年3月生まれ	12:30～13:00
9か月児健診	9月1日(木)	平成22年11月生まれ	12:30～13:00
4か月児健診	9月8日(木)	平成23年5月生まれ	12:30～13:00
股関節脱臼検診	9月16日(金)	平成23年4月生まれ 平成23年7月生まれ	12:40～13:00

ヘルスマイト養成講座

～“食”を通じた健康づくり活動に参加しませんか！～

食生活改善推進員(愛称:ヘルスマイト)は、地域で食生活を通じての健康づくりをすすめるボランティア活動を行います。皆さんも講座を受講して、ヘルスマイトの活動に参加しませんか。ぜひ、ご応募ください。

	日程	テーマ
第1回	9月28日(水) 13:30～15:30	開校式/講義:食生活改善推進員と地区組織活動/講義:鳴門市の健康状況をみてみよう
第2回	10月4日(火) 9:00～15:00	講義:自分にとって適正な食事は・食中毒予防/調理実習:「主食・主菜・副菜をそろえてI」/講義:生活習慣病について
第3回	10月18日(火) 9:00～15:00	講義:年代別の食育について(乳幼児期～思春期)/調理実習:「離乳食から幼児食へ」/講義:食事バランスガイドの活用
第4回	11月1日(火) 9:00～15:00	講義:年代別の食育について(青年期～高齢期)/調理実習:「主食・主菜・副菜をそろえてII」/講義:身体活動・運動習慣のある生活
第5回	11月15日(火) 9:00～15:00	講義:糖尿病について/調理実習:「主食・主菜・副菜をそろえてIII」/講義:閉校式

【対象】市内在住で、全日程参加できる方
【ところ】勤労青少年ホーム3階調理実習室・講義室
【費用】無料 **【定員】**30人
【申し込み】官製はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号を記入のうえ、9月12日(月)(必着)までに市役所健康づくり課へ。

休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜日午後6時～午後11時まで
日曜・祝日午前9時～午後11時までに
- ◎午後11時からは、かかりつけの医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。
休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

	担当医院	ところ	科目	電話番号
9月4日	津保整形外科	桧	整・リハ・内	683・5560
11日	鳴門川島クリニック	段 関	内・呼・循	683・0810
18日	田口小児科クリニック	大 代	小・内・アレ	683・1120
19日	岡崎内科循環器科	高 島	内・循・小	687・2720
23日	板東診療所	板 東	内・呼・小	689・1252
25日	だいでレディースクリニック	大桑島	産 婦 ・ 内	683・1588
10月2日	たぎファミリークリニック	黒 崎	内・循・心外	683・1235

もし、あなたの目の前で人が倒れたらどうしますか?何ができますか?

普通救命講習

【と き】10月16日(日) 午前9時～正午
【ところ】市消防本部4階
【対象者】市内在住または在勤で15歳以上の方
【内 容】心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)、異物除去、止血法、その他の応急手当
【定 員】先着10人(申込期限9月30日)
【問 題】市消防本部予防課 ☎684・1640

地産地消の美味しいレシピ紹介

すだち醤油のじゃこにぎり

出展者 藤田 知子さん



材 料 (4人分)

- ・米 …………… 2合
- ・ちりめんじゃこ … 40g
- ・かつお節 … 6g(2袋)
- ・すだち(しばり汁)
…………… 小さじ2・1/2
- ・醤油 …………… 小さじ1
- ・白ごま …………… 小さじ2
- ・ネギ …………… 40g
- ・油 …………… 小さじ1・1/2

作り方

- 1.ネギは、小口切りにする。
- 2.①とちりめんじゃこを軽く炒めておく。
- 3.ご飯に、②とかつお節、すだち醤油、白ごまを加え混ぜあわせる。
- 4.③を食べやすい大きさににぎる。

藤田さんからのメッセージ

暑い夏は食欲が落ち気味ですが、すだちが入っているのでさっぱりと食べれます。

栄養士からのコメント

すだちの実にはレモンを上回る豊富なビタミンCを含み、果汁はもちろん果皮まで薬味などに使われ、絞って、輪切りで、すり下ろしてとさまざまな形で料理を引き立てる名脇役です。また、調味料として料理、お酒、飲料などに使われている万能果汁で、さわやかな酸味とすがすがしい香りが食欲をそそり、昔から愛用されてきた人気の逸品です。

お元気SUNROOM

9月3日(土) 8:30～12:30
 10月1日(土) 8:30～12:30

お問い合わせ

市役所健康づくり課
 〒772-8501
 撫養町南浜字東浜170

母子保健担当: ☎684・1206
 成人保健担当: ☎684・1137

FAX 684・1336
 E-mail: kenkozukuri@city.naruto.lg.jp



入り口である門と、
笑いをイメージした
「鳴門の門」のロゴ

【鳴門の門(なるとのもん)とは】

インターネットを利用した、鳴門市の総合情報サイトです。以前は株式会社エムアイシー(黒崎)が鳴門地域情報サイトMICityという名で運営していましたが、今年5月から国の「地域ポータルサイトを活用した観光・地域情報発信事業(緊急雇用創出事業)」として、専門の取材員を配置し、鳴門をより広く・深くPRできるように、大幅にコンテンツを拡充しました。

【サイト名の意味】

「鳴門の門」の門は、このサイトを開けば鳴門が丸分かりという玄関・入口という意味と、「笑う“門”には福来たる」ということわざをかけあわせています。また、阿波弁で「～もん」は「～のもの(人&物)」を意味することもあり、鳴門のものを紹介するという意味もあります。

【鳴門の門の活用で地域の活性化】

鳴門の門を活用してお店や企業・個人が情報を発信し、市内外に鳴門の魅力やPRすることで、お店や企業の売上向上や地域の活性化につながります。また、TwitterなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)との連携も盛り込んでいます。それを積極的に活用することで、お店と人、人と人のつながりが生まれ、地域のより綿密な情報連携が可能となります。また、普段から生活の一部として、SNSを利用することで、有事の際には、横方向の情報連携により、家族の安否確認や被災状況の情報共有が可能なツールとして有効に活用できます。鳴門の門は、鳴門に縁のある人々や在住の方がまだ知らない鳴門の魅力や発見でき、より鳴門を好きになり、より鳴門に誇りを持ち、行動するきっかけとなるサイトを目指します。

【掲載情報】

グルメ・お店、企業紹介・宿泊施設紹介・市内のイベント情報・観光・団体紹介(自治振興会やボランティア団体など)・防災(Twitterでのリアルタイムな情報や災害時避難場所など)・写真(投稿型)・動画(鳴門に関する動画)・鳴門人(独自のUSTREAM放送)・Twitter(リアルタイムで鳴門の話題を配信)・鳴門のブログ(商売や鳴門をPRしている方のブログ)・鳴門のココが好き(みんなで鳴門自慢)



- Q 掲載するのにお金がかかるんじゃない?
A 無利益・無報酬で掲載できます(次年度から一部有料予定)
- Q インターネット? 正直イメージしづらい
A 回線がつながったパソコンや携帯電話を使って、24時間365日、国内外どこからでも簡単に情報を得られ画像や動画を見ることができます。どうぞイベントや新製品情報など、どんどん発信してください。
- Q イベントするので告知したいんだけど?
A イベント情報のコーナーに、情報を掲載することができます。イベント専用サイトにご自身で投稿できます。

利用方法についての疑問や相談などは、株式会社エムアイシー(☎683・0112)へ。

2011年(平成23年)9月1日発行 通巻725号
編集・発行 鳴門市秘書広報課
鳴門市撫養町南浜字東浜170 ☎088-684-1118

市民のうごき=7月31日現在

世帯数 25,979世帯(前月より20世帯減) 出生 39人 死亡 47人
人口 62,145人(前月より36人減) 転入 111人 転出 139人

よし今こそパソコンを始めよう! **お礼キャンペーン**

無料教室説明会
9月3日(土)・9月15日(土)
時間/16:00~

※直接ご来校、またはお電話でお申し込みください。

■授業料...1,785円/1時間 ■月会費...1,050円/月 ■テキスト代...実費

パソコン教室 わかる ひとできる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字庭字前浜140 TEL 088-686-2678

学園に清楚を届けて56年

学校規則を守った制服を販売しています。ご安心してお買い求め下さい。

呉服から学生服まで、糸にこだわり117年

山高学生服

鳴門市撫養町齋田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

敬老会のお知らせ

日時: 9月17日(土曜日) 13:30~
場所: 鳴門山上病院 1階多目的ホール

ボランティアの皆様とスタッフ一同で楽しい企画を用意しています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29 TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078

教育訓練給付金制度のご案内

「厚生労働大臣指定講座」
受講でプロの免許を取得すると
(上限10万円まで)

講習終了後 ハローワークから **講習料金 20%が戻ります。**

●各技能講習は、お持ちの資格、経歴、免許等により受講対象とならない場合があります。●初めてご利用の方なら雇用保険の被保険者期間が通算1年以上で可。2回目以降は利用後、満3年以上の期間が必要です。

徳島県公安委員会指定 徳島労働局長登録講習機関

株式会社 鳴門自動車教習所 TEL.088-685-3242
鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地